

9月は認知症月間 9月21日は認知症の日

認知症と ともに生きる

認知症は身近なこと

2040年
市内の認知症高齢者は **約4万人**

65歳以上の約8人に1人

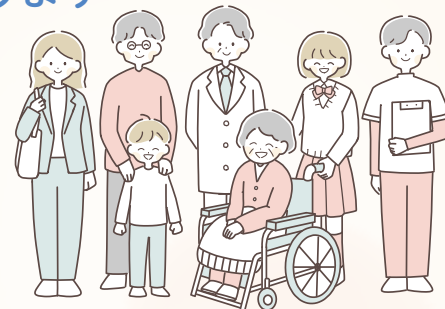


市では、認知症基本法に基づき、認知症に関するさまざまな施策を進めています。認知症は高齢化の進展とともに増えており、本市の認知症高齢者数は、2040年に約4万人になると見込まれています。認知症は誰にとっても身近なものであり、正しく知り、理解を深めることが、本人や家族を支え、安心して暮らせる地域づくりにつながります。

問地域包括ケア推進課 ☎245-5267 FAX245-5293

認知症は…

- ☑ 誰でもなる可能性があります
- ☑ 家族や友人になるかもしれません
- ☑ 地域みんなで支える時代です



認知症を知ろう

9/13(日)

認知症啓発イベント ～認知症を理解しよう～

☎9月13日(日)10:00～16:00

☎イオンモール幕張新都心 グランドモール1階ホビーコート

認知症普及啓発イベントを開催します。体験コーナーや、展示、相談ブースなどを通して、認知症について学んでみませんか。認知症の方への理解を深めるVR体験をはじめ、言語聴覚士による耳の聞こえ相談や、ガムを使った口腔健康チェックなど、幅広い年代の方が気軽に参加いただけるコーナーを実施します。

相談

体験

展示

先着300人に
ノベルティー
プレゼント！

認知症ナビ

市の認知症に関連する情報をまとめたサイトです。制度やイベント、相談窓口などを掲載しています。詳しくは、

千葉市 認知症ナビ 🔍



認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、認知症の方やご家族を地域や職場であたたかく見守る応援者を養成する講座です。講座を受講した方にはサポーターの証として「認知症サポーターカード」をお渡しします。



認知症になっても大丈夫

NEW

万が一の事故が心配

認知症あんしん保険

認知症の方が日常生活で他人にけがをさせたり物を壊したりして、損害賠償責任を負った場合に補償されます。

保険料は市が全額負担し、【右記】どこシル伝言板とのセット申し込みです。

対象者 認知症（若年性認知症を含む）の診断を受けた方
補償額 1事故につき上限1億円
申込先 お住まいの区の高齢障害支援課

外出が不安

どこシル伝言板

認知症などで見守りが必要な方の衣類や持ち物に二次元コード付きのシールを貼ることで、行方不明時に早期発見、保護につなげるサービスです。

申込先 お住まいの区の高齢障害支援課



シール見本

仲間と話したい

本人ミーティング

認知症の方が集い、体験や思いを語り合いながら、暮らしや地域について考える場です。本人以外に、家族や地域の方なども参加できます。介護者の方の交流会は【7面】をチェック！



参加者の声

診断され絶望の日々でしたが、仲間が増えて心強いです。（認知症の方）

本人が参加者と笑顔で話している姿が見られてうれしく思いました。（認知症の方のご家族）



他にもこんな支援があります

もの忘れチェック

特定健診・健康診査の問診票で認知機能の低下に関する項目に該当した方へ、市から案内を送付します。かかりつけ医などで簡易チェックを受けることができ、結果に応じて専門医療機関をご案内します。

若年性認知症の方向け相談窓口

支援コーディネーターを配置し、本人や家族、企業などからの相談に対応しています。

問地域包括ケア推進課 ☎245-5267 FAX245-5293

成年後見制度

判断能力が不十分な方の財産や権利を守る制度です。市では、制度利用の支援や、低所得者の方などを対象に費用の助成を行っています。相談窓口＝市成年後見支援センター☎209-6000 FAX209-6021

9/16(水)～
9/23(祝)

オレンジライトアップ

認知症支援のシンボルカラーであるオレンジ色にライトアップします。

- 千葉ポートタワー 9/17(木)～9/23(祝)
- 千葉都市モノレールセントラルアーチ
- 海浜幕張駅前南口シェルター

